

【大矢の社会科提案】

社会の課題と自分の生活を関連付け、 事象にかかわる考えを深める子ども

社会科は、将来の主権者を育てる重要な教科です。私は、次のことを提案します。

【提案：その1】社会に見られる課題を把握し、社会の発展を考える学習

次期学習指導要領では、「社会に見られる課題（以下：社会の課題）を把握し、社会の発展を考える学習」の充実が求められます。このような学習で「社会の課題解決に向けて、社会へのかかわり方を選択・判断する力」や、「よりよい社会を考え課題を主体的に解決しようとする態度」を育成するのです。

しかし、社会の課題は簡単に解決できることではありません。また、課題を自分事としてとらえられず、解決に向けた考えが抽象的になりがちです。そこで、子どもが、社会の課題を自分の生活と関連付けてとらえられるようにすることが重要になります。子どもが、社会の課題と自分の生活とがどのようにかかわっていて、自分が社会的な事象にどのようにかかわっていくべきなのかを具体的に考えていくことが大切なのです。

【提案：その2】5年生の社会科だからこそ！家庭科とのコラボ

5年生の社会科の学習では、日本や世界と、社会の空間が広がります。空間が広がると、自分の実生活や身近な生活と遠くなってしまいう傾向があります。

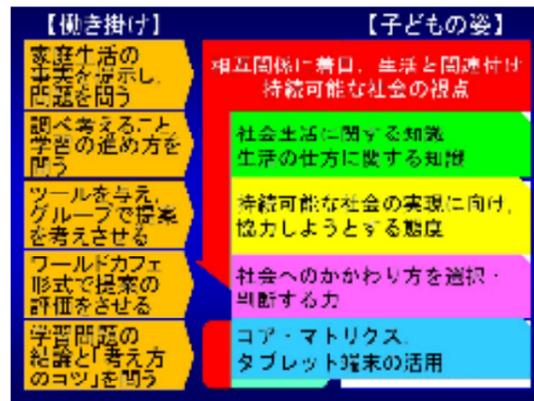
だから私は、家庭科の学習との関連を図り、「社会の課題を自分の生活とのかかわり度とらえ、課題の解決に向けて実生活（家庭生活）を見直していく学習単元」を開発・実践しています。社会と家庭生活をつなぎ、社会の課題の解決に向けて考える学習です。

また、社会科と家庭科は、「見方・考え方」や育成する資質・能力、学習内容の関連が深いことから、教科等横断的に「豊かに考える子ども」を育てることができるのです。

【提案：その3】主体的な学びを促す働き掛け

授業の構造は右図のとおりです。最も大事なものは、社会の課題と自分たちの生活を関連付けた学習問題を設定させることです。子どもが、自分たちの生活に問題意識をもち、「社会の課題の解決と、そのための生活の改善に向けて学習したい」と思えるように、社会の課題に対する家庭生活の事実を提示します。

また、子どもが、「このようにしたらいいんじゃないか」と、自ら調べたり考えたりする内容や学習の進め方を考え、学習問題を解決するための見通しをもてるようにすることも大切です。そのために、調べ考える必要があることと、学習の進め方を問います。



【提案：その4】対話的な学びを促す働き掛け

対話的な学びは、ペアやグループの「形」で考えを交流させればよいものではありません。「何を、どのようにさせるのか」「対話を通して、どのように学びを深めるのか」が重要です。私は、三つの対話の場面を設定しています。

一つ目は、学習問題に対して、グループの提案を考えさせることです。グループで必要な情報を調べ、情報を基に話し合っ提案を考えるのです。この場面では、思考ツールやタブレット端末を活用して協働的に思考・判断・表現する姿が期待できます。

二つ目は、ワールドカフェ形式で他のグループを回らせ、提案について相互評価させることです。提案についてメリットとデメリットを指摘させます。この場面では、批判的思考力を発揮して、具体的・現実的に考えを深めていく姿が期待できます。

三つ目は、自己内対話を促す「学習のまとめ」です。学習問題の結論について、教師がまとめるのではなく、分かったこと・考えたこと・思ったことと、「考え方のコツ」を自分の言葉で書かせます。この場面では、自分の学びを振り返り、自分の考えを再構成して思考・判断・表現する姿が期待できます（※本単元では、研究会後の授業で行います）。

【提案：その5】深い学びを促す働き掛け

社会の課題の解決に向けて、子どもが、具体的・現実的に調べ考えていくことが「深い学び」だと考えます。また、社会の課題は簡単に解決できることではありません。難しさを感じることも大切です。そのために、前述の相互評価や、家庭での実践を行わせます。

難しさを実感しながらも、社会の課題の解決に向けて、「自分に何ができるか」を考え、実践していく子どもを育てたいと考えています。

【提案：その6】地球温暖化を取り上げる

地球温暖化の防止は、全世界共通の課題です。

しかし、私たちは普段、温暖化の防止を意識して生活できているでしょうか。

日本のCO₂排出量は世界第4位です。私たちの日常生活からも、毎日たくさんのCO₂が排出されているのです。

持続可能な社会を実現するために、温暖化の防止は、今最も取り組まなければならない社会の課題です。小学校社会科において、温暖化についての取り扱いが薄いことに疑問を感じ、家庭科の学習内容と関連させて本単元を設定しました。

※ シェアリングタイムでは、本時の授業における子どもの姿を基に、働き掛けの有効性や改善点などについてご意見ください。よろしくお祈いします。

※ 別紙「5学年2組社会科シェアリングタイムシート」をご確認ください。

☆ 本日は、たくさんの皆様にご参会いただき、たいへんありがとうございました！

来年度も実践を重ね、新しい提案を考えてお待ちしております。一緒に社会科の授業について語り合しましょう。

